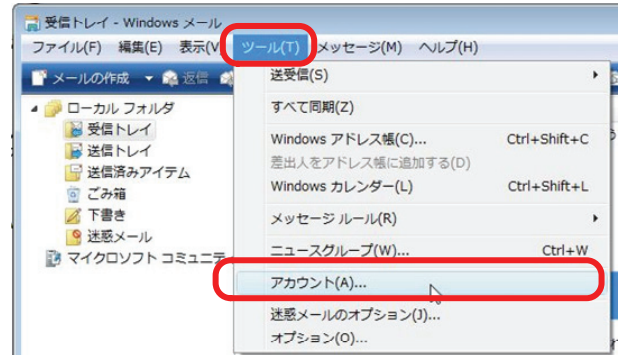


Windowsメールでの暗号化設定

ここではお客様のパソコンとサーバー間を暗号化し、通信する設定方法を案内します。
すでにご利用のお客様で暗号化の設定をご希望の場合は、以下の手順に従い設定変更を行ってください。

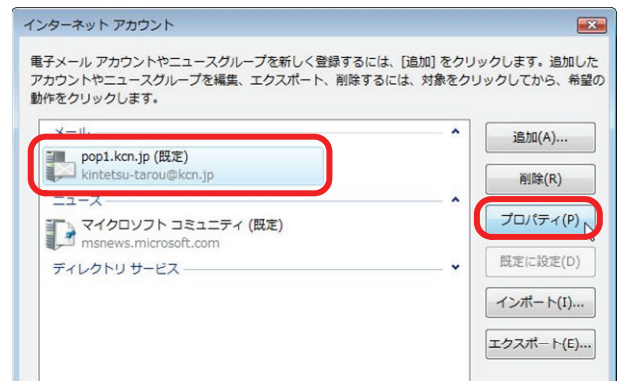
1.

「Windowsメール」を起動します。
【ツール(T)】から【アカウント(A)】を選択します。



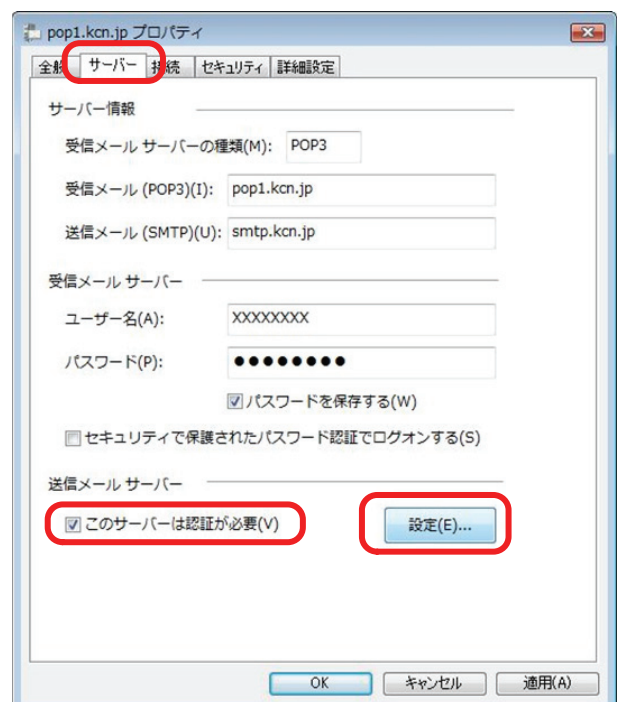
2.

『インターネットアカウント』が表示されます。
暗号化設定したいアカウント(ここでは【pop1.kcn.jp】)を
選択し、【プロパティ(P)】をクリックします。



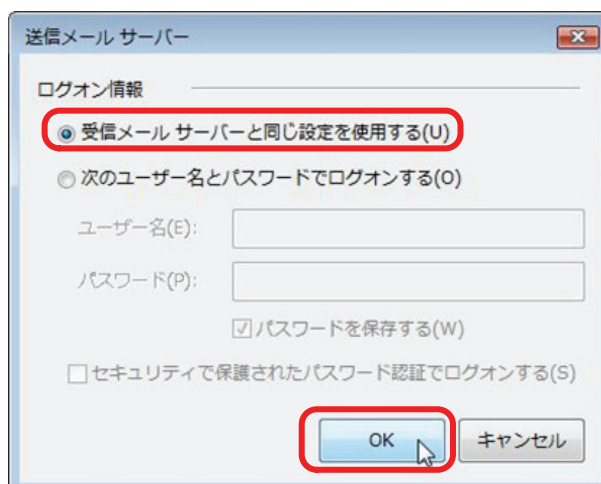
3.

『プロパティ』が表示されます。
【サーバー】タブをクリックします。
【このサーバーは認証が必要(V)】にチェックを入れ、
【設定(E)】をクリックします。



4.

『送信メールサーバー』が表示されます。
【受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)】を選択し、
【OK】をクリックします。



5.

『プロパティ』に戻ります。
【詳細設定】タブをクリックし、以下の項目を設定します。

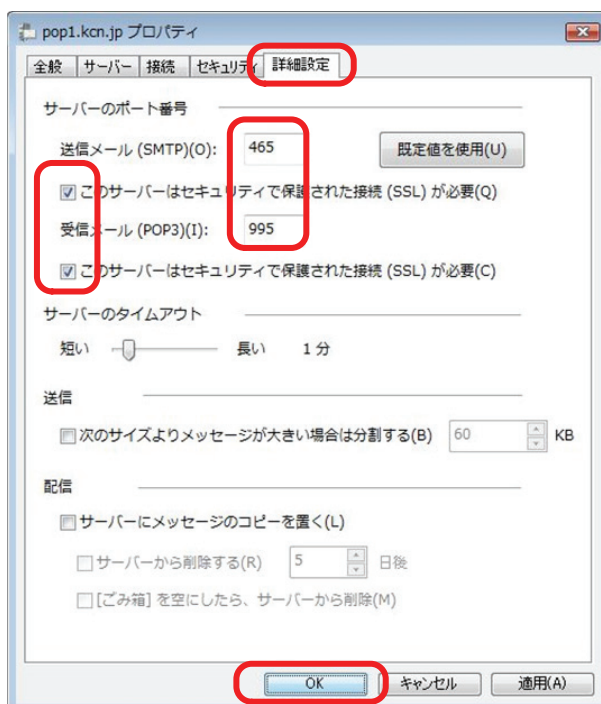
ポート番号を変更する前に「このサーバーはセキュリティで保護された接続が必要」にチェックを入れて下さい。

送信メール(SMTP)(O)	465
このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(Q)	チェックする
受信メール(POP3)(I)	995
このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(C)	チェックする

設定後、**【OK】**をクリックします。



【OK】をクリックする前に正しいポート番号が入力されているか確認してください。



6.

『インターネットアカウント』に戻ります。
【閉じる】をクリックしてください。

以上で「Windowsメールでの暗号化設定」は終了です。

